



希望の鐘 2026

やる気 思いやり 根気 元気

学校教育目標：「人と人の豊かなつながりの中で、自ら学び、心豊かでたくましく、地域を愛する子どもの育成」

☆☆☆ 違いを認め合い、お互い高め合おう ☆☆☆

5月となりました。過日は学習参観にご参加いただきありがとうございました。とてもはりきって授業に臨んでいた子、恥ずかしそうにしてなかなか手を挙げられなかった子、上手く発表できなかった子等、いろいろな思いをもって授業に臨んだ我が子の姿を見守ってくださったことと思います。お子さんの学習の様子を観ていただいていたでしょうか。良いなあ、素晴らしいなあ、成長したなあ…というところは見つかったでしょうか。そして、その内容を伝えてくださったでしょうか。お時間の許す限り、お子さんとの何気ない普段の会話を大切にしていたらと思います。

さて、子どもたちも新しい環境に少しずつ慣れてきました。1年生は、教員の話や話を背中でしっかりと伸ばして聞いたり、真剣な表情でプリントに文字を書いたり、すっかり小学生の顔になっています。6年生は最高学年として、1年生の補助や行事の準備等、頼もしい限りです。2年生から5年生も一つ大きくなった学年らしく、自覚をもって生活しています。

時には、人との関わりにおいて、考え方や感じ方や物事の捉え方等の違いからすれ違いが生じ、指導を要する場面もあります。しかし、そんな時こそ、子どもたちの学びの機会と捉えています。子どもたちに、自分の思いや願いを自分の言葉で伝えあうことができるように働きかけ、他者と自分との違いに目を向け、協働してお互いが納得できる新しい道を見つけられるように、支援や指導をしています。

学校生活の中には、人との感じ方や考え方の違いを感じ、認め合える、そして、高め合える機会がたくさんあります。このような経験を積み重ねて、多様性を尊重する共生社会をつくる力の基礎を培っていくことができると考えています。

ご家庭におかれましても、ご多用とは思いますが、お子さんが自分の言葉で自分の気持ちを伝える機会をこれからもたくさん作っていただくとともに、自分とは違った他者の持ち味を認め、自分の成長につないでいけるようお声がけいただければ幸いです。

今月もどうぞよろしくお願いいたします。

校長 水野 修



4月10日 学校運営協議会

今年度の組織について話し合い、委員の皆さんに、今年度の学校経営方針や教育課程等を説明し、承認いただきました。



4月16日 避難訓練

避難訓練は、「自分の命は、自分で守る」ための訓練でもあります。みんな、「おはしめて」を意識して避難できました。



4月22日 学習参観

少し緊張していただけれど、いつもの頑張りをお家の人に見てもらうことができました。



4月23日 交通安全教室

1年生は横断歩道のわたり方、3年生は自転車点検の仕方や乗り方を学びました。